

<p>投稿年月日</p>	<p>令和2年7月25日</p>	<p>投稿者</p>	<p>市内在住 男性</p>
<p>ご意見・ご提案内容</p>	<p>学校給食センターに絡んで、つぎの3点について市長の所見を求む。</p> <p>1. 公務員の公僕 市長の給料 870,000 円 副市長の給料 678,000 円 教育長の給料 609,000 円 (市民の血税です) 市民に恥じないだけの仕事をしてますか。市民を泣かせるようなことをしてませんか。市長の支持者 18,574 人を裏切っていないか。新入職員が、毎年約 10 人ほどはいつているようだが、「公僕として市民の為に頑張ろう」と意気に燃えて入職してる筈。市役所の内部の墮落に落胆し市民の公僕を脇において保身に流される。誰の責任だろうか。</p> <p>2. 杜撰な財政運営 市長は副市長は、市の「財政力指数」「経常収支比率」「公債比率」「財政破綻」等全く心にかけていないですね。給食センター事業費 11 億円～22 億円に其の理由が「資材の高騰」(数年で 2 倍に成る訳ないでしょう。なぜ嘘付くんですか。) 「見込みが甘かった。」(11 億円も穴開けていて、誰も責任を取らない。会社なら首ですね。) 貧乏市です。そんなに財政に甘い人に大切な市民の、お金を任せる訳には、いきません。</p> <p>3. 南島原市議会議長の品格 今回の給食センター厨房問題。議長決裁で可決したことを市長は、何と心得ますか。そもそも議長の役目は、議事進行と最も大事なことは、議事の審議が、市民のためにならない脇道に逸れるのを修正することです。最も正常な議会運営は、審議をし尽して全会一致可決でしょう。今回のように反対議員が半数居ることは、まだ審議が尽くされていないとして 0 に戻して審議し直しと議長は、反対するのが、常識です。そんなに市民不在の議会では、困ったものです。 市長は、元市議会議員としてこの議会の状況をまさか正常とは、思わないでしょうね。</p>		
<p>回答</p>	<p>ご意見をいただきました件について、下記のとおり回答します。</p> <p>1. 市長、副市長、教育長としての職務に努めており、ご指摘のようなことはございません。 また、新採用職員も、それぞれの職務に励んでおります。</p> <p>2. 本市は合併時の財政状況に鑑み、これまで財政健全化に着実に取り組んでまいりました。 その結果、人件費の削減、地方債残高の減額、公債費の抑制及び基金残高の増額など、一定の効果をおさめております。 このような財政的な指標も考慮して、予算を編成しており、ご指摘のようなことはございません。</p>		

	<p>なお、新学校給食センターは、建設費、運営費なども検討したうえで建設することを決定しており、当然ながら、この事業を進めるための関連予算を含む補正予算につきましても、市の財政面も考慮して編成しております。</p> <p>3. 地方自治法に定められた表決の方法により議会として判断をされたものと認識しています。</p>
担当課	学校教育課、財政課